

1. 目的

大阪国際大学では、全学的な教学マネジメントの下、学士課程教育の改革サイクルが確立しているかを検証し、改善を図ることを目的として、「学修成果を点検・評価する査定方針（以下、「アセスメントポリシー」）」を定める。

「アセスメントプラン」によって本学の教育活動にかかる検証や改善・向上を進め、学修者本位の教育の実現をめざすとともに、組織的に各教学主体における教育活動の内部質保証やFD活動にも活用する。

2. アセスメントポリシー

アセスメントは、3つのポリシー（ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシー）を指標とした評価に基づき、「機関レベル」、「教育課程レベル」、「授業科目レベル」の3段階で行う。

(1) 機関レベル

大学全体レベルでは、全学的な観点から各指標を総合的に分析し、3つのポリシーの整合性を点検するなどして、学修成果・教育成果の総括的な検証を行うことができるよう指標を設定する。

(2) 教育課程レベル

教育課程レベルでは、各教学主体の3つのポリシーを基に、共通となる指標を設定する。

(3) 授業科目レベル

授業科目レベルでは、カリキュラムポリシー及びディプロマポリシーとの整合性を念頭に、授業の質向上や学修成果の向上を図るための指標を設定する。

3. 各段階の評価にかかる査定指標

具体的な査定の方法・指標は次表の通りとする。

	入学前・入学直後 (アドミッションポリシーを指標とした評価)	在学中 (カリキュラムポリシーを指標とした評価)	卒業時・卒業後 (ディプロマポリシーを指標とした評価)
機関レベル (大学における活動全体を通じた学修成果)	○入学者選抜方法別 ●各種入学試験と GPA、単位取得状況、休学・退学・留年状況との関係 ○学生生活の充実に関するアンケート	○在学状況（退学・除籍・休学など） ●休・退学率 ○成績分布 ○学修行動調査 ○学生生活アンケート ○学修ポートフォリオ	○卒業率（学位授与率） ○進路状況 ●就職率、進学率、専門職への就職率 ○免許・資格取得率 ○卒業時達成度調査 ○卒業生アンケート ○学修ポートフォリオ
教育課程レベル (学部・学科における学位プログラムとしての学修成果)	○入学者選抜方法別 ●各種入学試験と GPA、単位取得状況、休学・退学・留年状況との関係 ○入学前教育の取組状況	○GPA ○修得単位状況 ○学修行動調査 ○学生生活アンケート ○ジェネリックスキルテスト (PROG 等) ○課外活動状況 ○留学・研修等成果※1 ○免許・資格取得率	○GPA ○修得単位状況 ○卒業率（学位授与率） ○卒業研究成果 ○進路状況 ●就職率、進学率、専門職への就職率 ○免許・資格取得率 ○卒業時達成度調査 ○卒業生アンケート
授業科目レベル (個々の授業科目を通じた学修成果)		○成績分布 ○授業アンケート	

※1 留学、海外研修、ボランティア活動、地域貢献活動、インターンシップ、その他 学部・学科が指標

とする学外実習 等

※教育課程レベルおよび授業科目レベルでは、各教学主体の特色に応じた指標を追加して設定することがあります。

※上記の各指標は、今後の教育活動の取り組み状況等によって、必要に応じて追加・修正することがあります。

以上